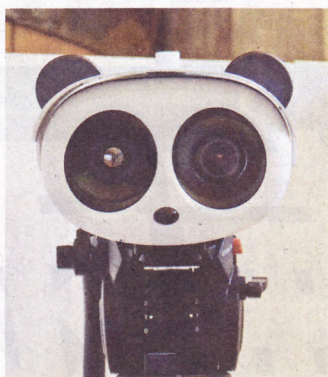


体温検知カメラ、夏用デニムマスク…



㊦パンダの顔を模したカメラ。体温を検知できる㊦デニム素材などのマスク



新型コロナウイルスの感染が再び拡大する事態に備え、県内企業の手掛けた感染症対策の製品が、県庁で披露されている。パンダを模したユニークなカメラや涼しげな素材のマスクなど、新しい生活様式にも対応した23企業の57点。企画した県産業振興財団は「実際の製品を知ってもらい、企業間の活発な取引につながればいい」としている。26日まで。

(藤沢一紀)

「新しい生活」製品続々

県庁1階県民室に並んだのは、県と同財団の公募に応じて開発された製品や技術で、同財団のホームページでも紹介している。「システムエイ・ブイ」(岡山市北区)の体温検知サーマルカメラ「PAND A」は元々、インフルエンザ対策での利用を想定して開発したが、新型コロナウイルスの感染拡大で問い合わせが増加。パンダの顔を模してカメラ本体への注目を高めるとともに、人を和ませる効果も狙った。非接触で体温を測定。あらかじめ顔画像を登録すること、「誰が、いつ、体温は

何度だったか」のデータを蓄積し、体調管理につなげるといふ。同社は「発熱の疑いがある従業員を入り口で見つけることは、感染予防の一步になる」としている。

通行人らに路上から新しい生活様式をPRするのは、「双葉店飾社」(同)の「カラーコーンカバー」だ。「間隔を空けてお待ちください」「お持ち帰りますます」などとあしらい、コーンを目にした人の注意を促す。疫病を鎮めるとされる妖怪アマビエをデザインしたカバーもある。

ほかに▽帽子をかぶった

県庁で23企業57点 きょうまで展示



新型コロナウイルス対策の製品が並ぶ県庁1階(岡山市北区で)

ままつけることができるフ
エースシールド(石原パッ
キング工業・岡山市東区)
▽消毒用エタノールの代替
品として手指消毒に使える
高濃度アルコール(菊池酒
造・倉敷市)▽夏でも涼し
15分。
い着け心地のデニムマスク
(ニイヨンイチ・倉敷市)
▽はっ水性を高めた破れに
くい医療用ガウン(松井被
服・井原市)などが並ぶ。
午前8時30分〜午後5時